

参院選について(会頭コメント)

日本の将来を中長期的な視野で見据えると、経済成長を基盤として押し進めてきた行財政改革はまだ始まったばかりで、これから最も重要な時期を迎える。

京都においても、中小企業や一部業種ではまだ景気回復に至らず、改革が今後でも継続されて初めて全体的な経済成長・活性化に繋がっていく。

我々は京都経済界の一員として、与野党の政策を十分に点検することにより、京都経済に最も望ましいと思われる政策を適切に判断し、積極的に選挙権を行使することが我々の義務でもあると考える。

平成19年7月23日

京 都 商 工 会 議 所
会 頭 立 石 義 雄